

第1号様式(第10条関係)

令和 2年 4月 28日

沖縄県議会議長 殿

会 派 名 沖縄・自民党

代表者名 島袋 大



令和元年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和元年度 政務活動費収支報告書

会派名 沖縄・自民党

1 収入 政務活動費 16,800,000 円

2 支出

(単位:円)

項目	支出額	備考
調査研究費	1,649,952	旅費代 宿泊代 交通費等
研修費	3,672	土産(茶菓子)
広聴広報費	3,677,434	DVD委託料(10月議会迄) ホームページ委託料
要請陳情等活動費	342,820	要請(2月4.~5日)
会議費	49,499	飲料(案分)
資料作成費	308,347	委託料・大判プリンター用(インクタンク A1ロール用紙) 製本テープ ファイル(A3用 2枚)
資料購入費	382,698	沖縄タイムス 琉球新報 産経新聞 本土3紙 宮古毎日新聞 八重山日報 社会保険協会資料
事務費	1,496,554	カラー複合機 セキュリティー パソコンリース 大判プリンター NHK受信料 コピーカウント 固定電話 郵送料 文具等
人件費	8,745,382	社会保険料 雇用保険料(事業所分) 給与
合計	16,656,358	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残余 143,642 円

経費区分別支出一覧表

経費区分 調査研究費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
4/1	パラオ視察(4/1)旅費(復路+交通費)	370,300	全額	370,300
9/4	東京旅費(10人分)3泊4日(9/9~12)	701,000	その他	819,604
	東京旅費(照屋) 2泊3日(9/10~12)	54,300	その他	
	東京旅費(西銘) 1泊2日(9/9~11)	43,300	その他	
	9/7 宮古⇄那覇間(座喜味)(9/9)	16,340	その他	
	8/16 東京⇒石垣間(大浜) 2泊3日 復路分(9/11)	23,990	その他	
9/11	ホテル宿泊(大浜)2泊分(9/9~10)	31,600	その他	
9/6	視察お土産(3点)	7,128	全額	7,128
9/9	県議会棟⇄那覇空港(交通費)	1,390	その他	1,040
	羽田空港⇒新橋(交通費)	7,560	全額	7,560
9/11	赤坂見附⇒東京駅(交通費)	3,300	その他	1,700
	東京⇒茂原駅(交通費)	13,200	全額	13,200
	蘇我駅⇒東京(交通費)	7,600	全額	7,600
	東京⇒赤坂見附(交通費)	1,700	全額	1,700
9/12	赤坂見附⇒新宿三町駅(交通費)	1,870	全額	1,870
	赤坂見附⇒浜松町(交通費)	3,460	その他	2,480
	浜松町⇒羽田空港(交通費)	980	全額	980
	那覇空港⇒県議会棟(交通費)	1,250	その他	1,040
2/14	東京旅費(2/14~2/15)(5人分)(@68,220×5)	341,100	全額	341,100
	東京宿泊代(2/14~2/16)(5部屋)(@21,400×5)	107,000	その他	65,500
	羽田空港⇒浜松町(モノレール)(@500×5)	2,500	全額	2,500
	浜松町⇒衆議院会館(タクシー2台)(@1700×2)	3,400	その他	1,550
2/15	赤坂⇒羽田空港(高速バス@1,150×5)	5,750	その他	3,100
A. 小計				
B. (ガソリン代総額		-	費用弁償(交通費)総額)×1/2
C. 支払証明書計				
調査研究費 充当合計(A+B+C)		/	/	1,649,952

旅費 1,176,300 円のうち 4/1 の経費のみ充当


- 1. 航空券代(4/1 復路分) (179,400×1/2)×4=89,700
4人分(復路) 358,800 円
- 2. 空港への交通費+ガイド(4/1 復路分) 11,500 円

充当額 370,300 円

(参考)

- ① 対象外経費 27,600 円(現地朝食代)
- ② 前年度充当額済額 778,400 円
- ③ 今年度充当額 370,300 円

合計額 1,176,300 円

領収証		OS № 024600
RECEIPT		2019年3月20日
沖縄・自民党		様
領収金額	7 1 7 6 千 3 0 0	
上記金額には消費税等¥ _____ が含まれています。		
但し、 <input type="checkbox"/> 航空券代金 <input type="checkbox"/> クーポン券代金 <input type="checkbox"/> 団体旅行代金 <input type="checkbox"/> 申込金として		
110円 旅行代金 各種分にて		
上記正に(現金・クレジットカード)で領収致しました。		
発行店TEL	0988691111	
発行店	54 国際業務部	
発行者	[Redacted]	
 沖縄リーリスト株式会社 財務部 沖縄県豊見城市		2 (お客様用)

視察パラオ

(平成31年3月28日～4月1日)

調査研究費

目的	別紙
内容	別紙

参加者名	各議員より成果及び所見等
① 島袋大	<p>パラオ海域における漁業操業規制問題は、沖縄県の漁業関係33隻のマグロはえ縄漁船が大きな打撃となり、沖縄県民の食生活への影響も懸念される状況であることから、緊急な対応、意見交換等が必要だと感じ視察を行った。私は、パラオへ行き感じたことは、日本政府や沖縄関係者が現地に行くことがなく、特に沖縄関係者が、パラオ共和国との経済交流や人材交流などをしっかりし、お互いが友好関係づくりをすることが、これからの将来に向かってのパイプが出来る実感したところであります。特にシャコガイの養殖などはこれからの沖縄漁業の新しい事業にもなりうるし、人材育成にもなると感じたところであります。パラオレメンゲサウ大統領をはじめ上院・下院議員や経済界との意見交換が、これからのパラオ共和国と沖縄県との新しい発展につながると感じたところであります。経済界の中でもその内容を取り入れて、沖縄の経済産業の発展へ提言し実現していきたいと思う。</p>
② 中川京貴	<p>今回のパラオ海域における漁業操業問題については、沖縄県議会全会一致で意見書を政府に提出し、沖縄・自民党会派として、問題解決にむけパラオ共和国レメンゲサウ大統領を始め上院・下院議員や経済界と沖縄県の漁業関係33隻のマグロはえ縄漁船が年間23億円の水揚げがあるなか2020年度から操業が出来なければ沖縄の漁業関係者は勿論県民の食生活や沖縄観光への影響が出ることは当然である。日本政府とパラオ共和国の国同士の問題であるから沖縄県としては口出ししない方が良いという一部の意見もありましたが、沖縄・自民党会派としては山積する課題を解決するために沖縄県が架け橋となり、パラオ共和国の立場も理解しつつ農業・漁業技術・スポーツ・民間交流・人材育成をしながら両国の信頼関係を築き、沖縄県のマグロ漁業が継続できるように問題解決に取り組んでいきたい</p>
座波一	<p>沖縄県のマグロ漁獲の25%を占めるパラオ海域での操業が2020年度から操業が出来なければ沖縄の漁業関係者と県民の食生活に大きな影響が出ることは明らかなため、日本政府、水産庁、沖縄県、沖縄漁業団体の立場からそれぞれの交渉活動が必要な時期に来ていながら、その動きがないことに危機を感じていたところ、現地パラオの元県系の政府役人や水産資源活用アドバイザー等から沖縄県議会自民党会派へ現地訪問要請があったことは、まさに緊急ではあるが、時宜を得た活動となった。現地大統領や国会議員との意見交換でも沖縄の立場を理解しているが、日本政府や沖縄県の誠意ある交渉が足りないのではと痛感した。漁業操業問題を外交ルートのみ問題にすることは止めるべきとの意見が現地の沖縄関係者からの意見もあり、パラオ側の事情も汲み取り、丁寧に漁業操業の要請を継続する事が必要と感じた。また、パラオでは日本との歴史が深いにも拘わらず近年は、日本や沖縄との関係が薄らいでいる事に危機感を持っており、今後沖縄県はパラオと農漁業の技術交流と民間交流の振興を図らなければならないと感じた。そのような取り組みの中で漁業操業問題が双方に、いい結果をもたらす、将来の互惠関係を作り上げることが必要だと確信した。</p>
④ 西銘啓史郎	<p>今回の視察は、まぐろ組合との意見交換を事前に行い、水産庁の考えも理解する中、現地を訪問。特に現地在住の知花氏との意見交換をパラオ到着当日充分に行う事で翌日の大統領表敬訪問も有意義に行うことが出来た。パラオ共和国の抱える課題に対し沖縄県としてできる事をしっかり取り組んでいきたい。また水産試験場の視察、浄水場の視察等始め現地スタッフの協力にも深く感謝したい。特に與世田研究員との意見交換は大変参考になった。今後もしっかりと交流を深めたい。</p>

会派 沖縄・自民党 バラオ視察 5日間

調査研究費

日付	時間	日程	食事	宿泊地
2019年 3月28日 (木)	6:15 7:40 9:35 11:05 15:45 19:30 20:35	那覇空港 国内線ターミナル3階集合(ANAカウンター)・搭乗手続き 那覇発 全日空 UA7966(ANA1732)便にて 関西(経由地)へ 【所要時間：1時間55分】 関西国際空港 着(乗継・出国手続き) 関西発 ユナイテッド航空 UA150便にて グアム(経由地)へ 【グアム時差：日本+1時間】【所要時間：3時間40分】 グアム国際空港 着(乗継) グアム発 ユナイテッド航空 UA157便にて バラオへ 【バラオ：日本との時差なし】【所要時間：2時間5分】 バラオ(コロール)空港 着(入国手続き) ホテルチェックイン		バラオ
3月29日 (金)		パラオ共和国各閣僚訪問 パラオ共和国大統領公式訪問 上院・下院議員訪問 各議員・大統領予定候補との意見交換 国会議員と意見交換 OEDにより建設された施設見学 シャコガイ養殖施設 公共下水処理施設 主要道路、港湾施設 橋梁等		バラオ
3月30日 (土)		公益財団海外漁業協力財団 水産資源持続的利用アドバイザー與世田謙三氏訪問 サンゴ礁再生事業・水産資源利用事業視察 日本 沖縄関係者の墓参り 国会議事堂 日本大使館へ		バラオ
3月31日 (日)	9:30~16:00 23:45	ペリリュー島 ※乗船代現地支払 (太平洋戦争時日米激戦の島) 現地案内人により 沖縄関係者の墓 太平洋戦争の戦跡巡り 島内宿泊施設者と面談・意見交換(観光及び地雷問題・遺骨収取問題等) ホテル着 空港にて搭乗手続き		バラオ
4月1日 (月)	1:45 4:42 7:40 10:50 12:55 14:45	バラオ(コロール)空港 着(出国・搭乗手続き) バラオ発 ユナイテッド航空 UA152便にて グアム(経由地)へ 【グアム時差：日本+1時間】【所要時間：1時間57分】 グアム国際空港 着(乗継) グアム発 ユナイテッド航空 UA151便にて 福岡(経由地)へ 【所要時間：4時間10分】 福岡空港着、国際線(入国・乗継手続き)→国内線ターミナルへ移動 福岡発 全日空 UA7965(ANA1209)便にて 那覇へ 【所要時間：1時間50分】 那覇空港 着		

※上記スケジュールは、現地交通状況や、施設状況により、多少変更となる場合がございます。

宿泊ホテル	Palasia Hotel Palau (パラシア ホテル バラオ) 住所:P.O. Box 10027, Koror, Koror, Palau / TEL:680-488-8888
-------	---

パラオ出張報告書

パラオ出張までの経緯

近年の沖縄県のマグロ漁獲はパラオ共和国の 200 カイリ水域内で漁獲量の 25%を占める約 2 千トンの漁獲実績を上げており、県内の 33 隻のマグロはえ縄漁船が操業している。パラオ政府は海洋資源保全に向け 2015 年に国家海洋保護区法を制定し 2020 年から 200 カイリ水域の 80%を完全な漁業禁止区域とすることを決定した。現状のままでは同海域で沖縄を含む日本漁船の操業が不可能となるため、沖縄県の漁業に大きな打撃となり、沖縄県民の食生活への影響も懸念される。

日本政府はパラオ共和国の決定を受け、水産庁はじめ政府間交渉を続けており、沖縄県も県漁連及びマグロ漁業協会とともに 2019 年 2 月に日本政府に対し、同海域における操業継続に向けパラオ政府との交渉を要請しているが、未だ解決の道筋がつかないのが現実である。その状況下、沖縄県議会において沖縄自民党は政府及び自民党本部へ操業継続に向けた要請活動を行い、今年の 2 月定例会で議会に働きかけ「パラオ共和国 200 海里水域での操業継続に関する意見書」を全会一致で可決に導いた。

沖縄自民党は 2020 年 1 月から同海域で操業が出来なくなる事態を極めて深刻に受け止め、日本政府やパラオ現地から情報収集し対策を探っていたところ、この問題を憂慮するパラオ在住県系人の元政府関係者から早急に沖縄から現大統領のレメンゲサウ氏や国会議員等を訪問して沖縄側の真意を伝えることを勧める要請があった。以上の経緯から沖縄自民党は 2 月定例会終了後に中川京貴他 3 人の議員団を派遣した。

内 容

レメンゲサウ大統領は日本とパラオの関係をこれまで通り継続していかなければいけないことを強調し、漁業規制による沖縄のマグロ船の問題解決に向けた直接的な発言は控えていた。沖縄県との関わりの重要さも認めており、相互的人的交流や沖縄から漁業や農業の技術支援に期待する考えを持っていることが分かった。県議団を代表して中川県議から農漁業の技術交流も重要だが、人材交流による次世代の育成が大切で、そのためには沖縄県議会として検討したいと述べ民間レベルの交流が両国間の問題を解決すると述べた。

国会議員団との意見交換では海洋保護区法へ賛否の声があり、海洋資源や自然を守ることと、経済振興の両立が問題であるとの認識があった。日本政府の援助には感謝しており、漁業問題も解決に向けて協力したいとの意見もあった。

公益財団海外漁業協力財団水産資源持続的利用アドバイザーの [] 氏はパラオの水産資源の育成活用に尽力しており、現地の政府や民間事業者からの人望も厚く、漁業水域制限問題についても同氏の立場から解決に向けたアドバイスをしている。また同氏はサンゴ再生事業を説明し、沖縄県が取組む水産養殖やサンゴ再生事業等にもこれまでの研究実績をいかし寄与したいと話した。

またOEDによる施設は道路、橋梁の建設や水産資源利用研究所、養殖施設等が現地の産業振興に貢献していることや、日本の技術提供による下水処理施設はパラオの美しい海を保全している事を実感した。

太平洋戦争で日米激戦の地となったペリリュー島は2015年に天皇皇后両陛下がご訪問され、全ての犠牲者のご冥福を祈った島である。同島は戦前から多くの沖縄県人が在住し、戦争においても多くの犠牲者を出した。ペリリュー島へ渡り、県人の墓参りと戦跡を巡ったが、想像を絶する激戦の跡に触れ、御霊の鎮魂を祈りつつ、平和の尊さに感謝の一念を捧げた。また現地の方々との懇談し、未遺骨収集や地雷撤去問題への取組を痛感した。

島内宿泊施設経営者と面談し、今後の墓参団への要請を含め意見交換

成果及び所見

現地での情報によると、「同海域における漁業操業規制問題は日本、特に沖縄県の漁業関係者や沖縄県民にとって極めて深刻な事態であるにもかかわらず、日本政府及び沖縄県関係者が現地に赴くことが無く、国同士の外交的な問題解決に委ねられていることが問題」とのことである。戦前から日本との関係や沖縄とのかかわりは深く、親日国として知られ、日本のOEDは2018年に9億円と多額に及んでいる。

同国はこれまで沖縄関係者の漁業操業に理解を示してきたことから、同国の大統領が海洋保護のために決めた操業制限とは言え、両国間の歴史と信頼関係からすれば解決できると思われていた。しかし、近年日本政府や沖縄県関係者との交流が急激に薄れる中、方や近隣諸国のプレゼンスが大きくなっており、漁業操業も含め懸念する声がある。

この度、沖縄から県議会議員がパラオを訪れて大統領や国会議員等に沖縄側の思いや相互交流の継続の必要性を伝えたことは大きな意義があったと考えている。現地には「日本はマグロが欲しいだけではないか」との声があることも事実であり、沖縄側から沖縄の立場と将来に向けた各種の交流の重要性を示し、賛同を得たことは成果であり、漁業操業問題にも良い影響を与えられる。

また、今回の操業規制問題が国家間の外交マターとしてのみの取り扱われると、問題解決の本質を失いかねない可能性があるため、今回の訪問が問題の当事者として時宜を得た活動となり、日本政府及び関係機関に報告する事で今後の両国政府の交渉が建設的に進むことを期待する。

パラオやペリリュー島における沖縄県関係者墓参団は年々減少し、犠牲者の二世三世の墓参団が絶えつつある現状を鑑み、世界平和を発信する沖縄県は経済交流と同時に民間交流継続する中で墓参団を続け、世界平和に貢献すべきである。

充当割合:政務活動 以外が含まれるので案分

調査研究費


会派視察(勉強会・研修会)

航空運賃
宿泊料

参加者により期間が違いため領収書は3枚に分けてます。

②照屋 守之分 (9/10~12)


ホテルバック旅費(2泊3日) 54,300円

領収証		OS No 085795
RECEIPT		2019年9月9日
沖縄自民党 様		
領収金額	百	千
	¥	54300
上記金額には消費税等¥ _____ が含まれています。		
但し、 <input type="checkbox"/> 航空券代金 <input type="checkbox"/> クーポン券代金 <input type="checkbox"/> 団体旅行代金 <input type="checkbox"/> 申込金として		
9/10迄 2泊3日 ホテルバック代 (¥54,300×1名様)		
上記正に (現金・クレジットカード) で領収致しました。		
発行店TEL	0988572222	
発行店	07 営業本部	
発行者	[Redacted]	
		沖縄リーリスト 株式会社 財務部 沖縄県豊見城市 豊崎2-48

2 (お客様用)

③西銘 啓史郎分 (9/9~10)

ホテルバック旅費(1泊2日) 43,300円

領収証		OS No 085796
RECEIPT		2019年9月9日
沖縄自民党 様		
領収金額	百	千
	¥	43300
上記金額には消費税等¥ _____ が含まれています。		
但し、 <input type="checkbox"/> 航空券代金 <input type="checkbox"/> クーポン券代金 <input type="checkbox"/> 団体旅行代金 <input type="checkbox"/> 申込金として		
9/9迄 1泊2日 ホテルバック代 (¥43,300×1名様)		
上記正に (現金・クレジットカード) で領収致しました。		
発行店TEL	0988572222	
発行店	07 営業本部	
発行者	[Redacted]	
		沖縄リーリスト 株式会社 財務部 沖縄県豊見城市 豊崎2-48

2 (お客様用)

離島議員 (宮古島)

充当割合:政務活動 以外が含まれるので案分

調査研究費

航空運賃

会派視察合流の為 (宮古⇒那覇間)

座喜味 一幸

旅費 宮古⇄那覇 (9/9~9/12)

16,340 円

収入印紙
STAMP



領 収 書

RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

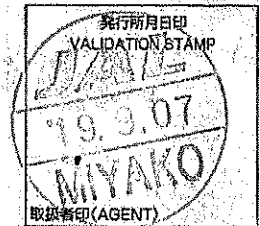
RECEIVED FROM

ザキミ カズユキ 様

領収額
THE SUM OF

¥ 16,340 (円)

RECEIPT NO: 8758622



明細 DETAILS	
支払手段 FORM OF PAYMENT	金額 AMOUNT
現金 CASH	
クレジットカード CREDIT CARD	¥16,340
JALクーポン・JALポイント JAL COUPON・JAL POINT	
その他 OTHERS	

ただし、
IN PAYMENT OF

- 運賃・税金・料金/手数料
FARE・TAX・FEE/CHARGE
- 超過手荷物料金
EXCESS BAGGAGE CHARGE
- 従価料金
EXCESS VALUE CHARGE
- ペット料金
PET CHARGE
- その他
OTHERS

備考
REMARKS

1311470071583

日本航空株式会社
Japan Airlines Co., Ltd.

充当割合:政務活動以外が含まれるので案分

調査研究費

離島議員(石垣) 東京発⇒石垣 直行便利用

航空運賃
宿泊料

別日程で前乗りの為、往路分は充当せず

参加者(大浜一郎) (9/9~11) 2泊3日

復路(東京⇒石垣便 Jシート代(1,000円)が含まれているので差引く 1,000円

9/11

23,990-1,000=22,990円

復路旅費 22,900円



WEB c91094bd392a8a89a5960f5a1ae54296
2019年08月16日 15:30

領収書
RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIVED FROM: 大浜一郎様

金額

THE SUM OF: ¥ 23,990円 (税込み)

但し	IN PAYMENT OF	運賃として AIR FARE-FREIGHT
航空券番号	TICKET NUMBER	1311467643571
航空券発行日	DATE OF ISSUE	2019年08月15日
発行所	PLACE OF ISSUE	日本航空
備考	REMARKS	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

日本航空株式会社
Japan Airlines Co., Ltd.

ご利用区間・運賃明細

お客様	搭乗日	出発地	到着地	便名	利用運賃	金額
OOHAMA ICHIROU 様	9月11日(水)	東京(羽田)	石垣	JTA073	特便割引21-タイプE(クラスJ)	¥23,990

合計金額	¥23,990
------	---------

お勘定書
STATEMENT

宿泊料

お名前 大浜 一郎 程で前乗りの為、往路分は充当様



赤坂 エクセルホテル東急

AKASAKA EXCEL HOTEL TOKYU
〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-3
Tel: 03-3580-2311 Fax: 03-3580-6066
www.tokyuhotels.co.jp

お部屋番号 655 (9/9~11) 人数 1
ご到着 2019/09/09 ご出発 2019/09/11

日付	部屋番号	ご明細	料金	お支払等	備考
09/09	655	ご宿泊代	15,300		
09/10	655	宿泊プラン	16,300		

Page. 1

ご利用金額

31,600

お支払金額

31,600

ありがとうございました。またのご利用を心よりお待ちしております。
尚、伝票等につきましては、すでにお渡し済みでございますので、再発行は致しかねます。

ご請求金額

0

(内 消費税) 2,325)

(内 宿泊税等) 300)

発行番号 091149157913 J 1 1 49 * 9 0
19/09/11 12:31 1720

ご署名

領収書

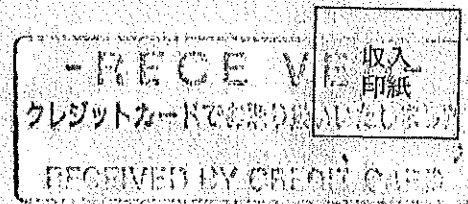
日付 2019年09月11日 091149157913

お名前 大浜 一郎 様

額 ¥31,600-

ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。



赤坂エクセルホテル東急 東京都千代田区永田町2-14-3 TEL0335802311

担当者

宿泊代※上限 (東京大都市) 13,100 円

9 日 15,300 ⇒ 充当額 13,100

10 日 16,300 ⇒ 充当額 13,100

31,600 - 5,400 (適用外) = 26,200

宿泊 (2日分) 26,200 円

旅費に関して政務外

旅費総額 $(701,000+54,300+43,300+22,990+26,200+16,340) = 864,130$

$864,130 \div 13 = 66,471$ 1人あたり 66,471円

$66,471 \div 4$ (日) $= 16,616$ 1日あたり 16,617円

① 9月10日(火) 09:00~16:15 (約8時間)

15:30~のインターネットに関する勉強会の内容に政務以外も含まれる為

対象外⇒13名が勉強会参加 (時間×人数差引)

$16,617 \div 8 = 2,077$ 1時間あたり 2,077円

$2,077 \times 13$ 名 $= 27,001$ 1時間 適用外 27,001円

② 9月11日(水) 新垣 新 (地元関係者との要請行動の為終日同行せず)

よって、1日分差引く

(@ $701,000 \div 10 = 70,100$) 1人あたり旅費 70,100円

$70,100 \div 1/4$ (日) $= 17,525$

1日分 適用外 17,525円

$864,130 - (27,001 + 17,525) = 819,604$

旅費 (13人分) 充当額 819,604円

充当割合:政務活動 のみ全額充当

調査研究費

土産代
(3点)

領 収 書

沖縄自民党 様

¥7,128-

(税 ¥528円12%)

但しお土産代として

上記正に領収いたしました。
2019年09月06日

本書を保管職く場合は、印字
内側に折り保管をお願いす
わしたショップ 国際通り店
沖縄県那覇市久茂地3-2-22
JAトリーム館1階
TEL:098-664-0555 No.1909010200665



充当割合:政務活動以外が含まれるので案分

調査研究費

交通費

9月9日(月)

県議会⇒那覇空港 (座波・具志堅・仲田・末松)

モノレール利用の際 @260×4=1,040

実際 タクシー利用 1,390円

1,390-1,040=350(個人負担)

1,040円

領収書

No. 3063

日付 2019年09月09日

車番 0103 0000

基本運賃 ¥1,390円

合計 ¥1,390円

上記の様に領収致しました

お客様へお礼申し上げます。

第一交通産業グループ

タクシー御用命(24時間営業)

那覇市内 TEL 853-7801

那覇市内と周辺のいたるところを
配車区域として無線車がご利用を
お待ちしております。

沖縄県那覇市東町19-8
沖縄第一交通株式会社
TEL 868-8680

充当割合:政務活動のみ全額充当

9月9日(月)

羽田空港⇒新橋 (@630×12名)

モノレール乗車代 7,560円

領 収 証 No. 017228

金 額 7,560

但 乗車券・定期券・回数券・チャージ代
その他 ()

上記の通り正に領収いたしました
2019年 9月 9日

東京モノレール株式会社

取扱者印 発行箇所
 浜松町駅 羽田空港第1ビル駅
 羽田空港第2ビル駅 羽田空港国際線ビル駅
 ()

取扱印なきもの及び金額訂正のものは無効と致します

①島袋 大 ②末松 文信 ③具志堅 透 ④座波 一 ⑤中川 京貴

⑥仲田 弘毅 ⑦座喜味一幸 ⑧花城 大輔 ⑨山川 典二 ⑩西銘 啓史郎

⑪新垣 新 ⑫大浜 一郎 (空港合流)

台風の影響で交通マヒで急遽ダイヤが止まり、新橋からホテルまでタクシー移動
(個人負担で計上せず)

充当割合:政務活動、以外が含まれるので案分

調査研究費

交通費

9月11日(水) 視察先(千葉県)

東京⇒合同資源 千葉事務所へ

ホテル⇒東京駅

地下鉄利用の際 @170×10=1,700 /

実際 タクシー利用 (2台) (1,690+1,610=3,300)

(差額 1,600円 1台分領収無 個人負担)

乗車料 1,700円

領収書

現・チ・ク・割引 No.7603

日付 2019年09月11日

車番 4788 000

メータ運賃 ¥1690円

合計 ¥1690円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます

お忘れ物: 無し

Ⓧ 日本交通

Ⓧ 陸王交通株式会社

TEL 03(3957)2111

ご要望は当社又は

(財)東京タクシーセンターへ

TEL 03(3648)0300

GPSコード

403-1146-156A

領収書

現金・メータ・クーポン・割引 No.6522

日付 2019年09月11日

車番 000000 0000

基本運賃 ¥1,610円

合計 ¥1,610円

上記の様に領収致しました

通行料・その他 円

上記金額正に領収致しました。

中島タクシー

TEL 187

Ⓧ 東京タクシー協同組合

Ⓧ 豊島支部

平日7時~17時 TEL 03(367)0833

休館外 TEL 03(6271)0703

お問い合わせ先

〒100 東京都千代田区千代田 TEL 3947-1461

ご要望は

(財)東京タクシーセンター TEL 3648-0300

利用者 (9/11)

- ①島袋 大 ②末松 文信 ③具志堅透 ④座波 一 ⑤中川 京貴
- ⑥仲田 弘毅 ⑦座喜味一幸 ⑧花城 大輔 ⑨山川 典二 ⑩照屋 守之

充当割合: 政務活動のみ全額充当

調査研究費

交通費

東京駅⇒茂原駅 ① 1,320×7=9,240 ② 1,320×3=3,960

領 収 証

沖繩・自民党 様

2019年 9月11日

金 9,240円

ただし、乗車券類代として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
東京357 No.000001

領収証 沖繩・自民党 様

① 利用日付 2019年09月11日
② 片割 08:17

取引内容 乗車券類
購入金額 金 3,960円
決済方法 内訳
現金 金 9,240円

① 乗車券番号 85626

② 領収証は大切に保管して下さい
③ 毎年度必ず領収証を提出して下さい

東日本旅客鉄道株式会社
305-1
JR東日本

JR乗車料 13,200円

9月11日(水) 視察先(千葉県)

充当割合: 政務活動のみ全額充当

調査研究費

交通費

合同資源 千葉事務所→東京へ

蘇我駅→東京駅 (@760×10)

JR乗車料(10名) 7,600円

領収証

2019年 9月11日

沖縄自民党様

金7,600円

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

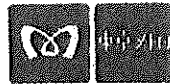
ただし、乗車券類代として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社 蘇我801 No.000013

東京駅→赤坂見附(ホテル) @170×10

乗車料(10名) 1,700円



領収書

- ご利用ありがとうございます。
- この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: 回数券 ¥1,700

東京 → ホテル

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年09月11日 時刻 18時12分

収票番号: 33626 東京地下鉄株式会社 東京駅 券02発行

利用者 (9/11)

- ①島袋 大 ②末松 文信 ③具志堅透 ④座波 一 ⑤中川 京貴
- ⑥仲田 弘毅 ⑦座喜味一幸 ⑧花城 大輔 ⑨山川 典二 ⑩照屋 守之



充当割合:政務活動 のみ全額充当

9月12日(木) コールセンター視察

赤坂見附⇒新宿

@170×11=1,870

乗車料 (11名) 1,870円

  領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥510



上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年09月12日
時刻 09時06分

印紙税申告納
付につき東京上野
税務署承認済

伝票番号: 02425
東京地下鉄株式会社
赤坂見附駅 券04発行

(3人分)

  領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥510



上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年09月12日
時刻 09時06分

印紙税申告納
付につき東京上野
税務署承認済

伝票番号: 02426
東京地下鉄株式会社
赤坂見附駅 券04発行

(3人分)

  領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥510



上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年09月12日
時刻 09時05分

印紙税申告納
付につき東京上野
税務署承認済

伝票番号: 02424
東京地下鉄株式会社
赤坂見附駅 券04発行

(3人分)

  領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥340

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年09月12日
時刻 09時07分

印紙税申告納
付につき東京上野
税務署承認済

伝票番号: 02427
東京地下鉄株式会社
赤坂見附駅 券04発行

(2人分)

利用者 (9/12)

- ①島袋 大 ②末松 文信 ③具志堅透 ④座波 一 ⑤中川 京貴
- ⑥仲田弘毅⑦座喜味一幸 ⑧花城 大輔⑨山川 典二⑩新垣 新 ⑪照屋守之

充当割合:政務活動費以外が含まれるので案分

9月12日(木)

赤坂見附(ホテル)⇒浜松町迄

※新宿⇒赤坂見附(ホテル)間は自己負担

電車利用の場合 @310×8=2,480 であるが

タクシー利用 1,690+1,770=3,640 (差額分) 980 円自己負担

電車代金を充当 2,480 円

利用者

①島袋 大②末松 文信 ③具志堅透 ④座波 一

⑤新垣新 ⑥花城 大輔 ⑦座喜味一幸⑧照屋 守之

領収書(1台分紛失 2台/8名分)

No020
領収書

2019年09月12日
車番 33
運賃 1690円
運賃料金計 1690円
計 1690円

お忘れ物は当社へ
富士交通株式会社
TEL 03(3813)1181

400
領収書

2019年09月12日	現.チ.ク
メーター運賃	¥1,770円
合計	¥1,770円
現金支払	¥1,770円
車種番号 000134	

毎度ご乗車ありがとうございます。
上記金額正に領収致しました。

ゴールド交通株式会社
TEL 03-3594-5551

充当割合:政務活動のみ全額充当

調査研究費

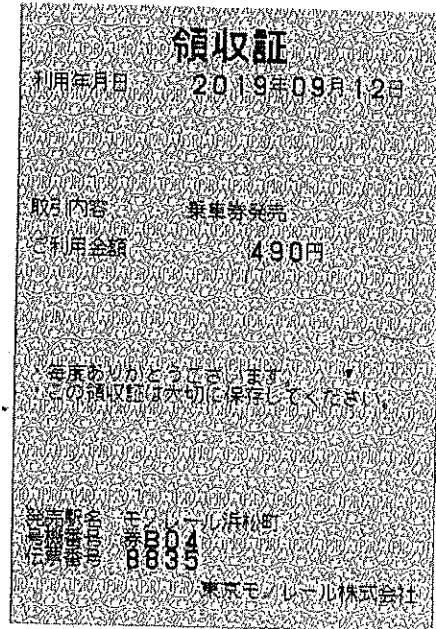
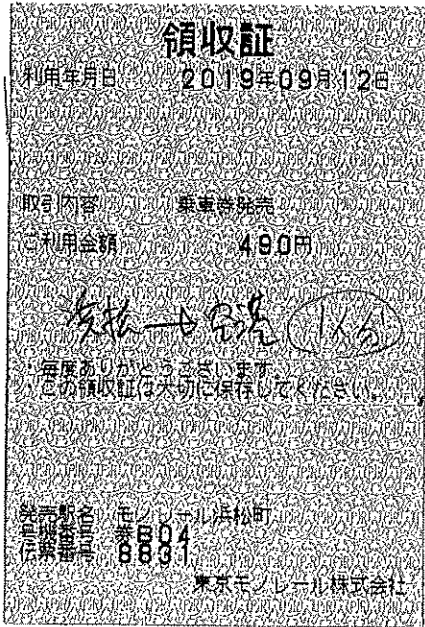
9月12日(木)

交通費

浜松町⇒空港 @490×2=980

モノレール乗車代 980円(座波・末松)

※領収書2名分のみ(他取り忘れ)



那覇空港⇒県議会

充当割合:政務活動以外が含まれるので案分

モノレール利用の際 @260×4=1,040

タクシー利用(1台) 1,250 (差額210負担)

(座波・具志堅・仲田・末松)

モノレール利用(4名分) 充当 1,040円

荷渡 用紙 No. 3804
 日付: 2019年09月12日
 車番: 2057 0000
 運賃 ¥1,250円
 合計 ¥1,250円
 毎度ご乗車有り難うございます。お忘れ物・お問い合わせは下記までご連絡下さい。
 那覇市 ンー事業協同組合
 那覇市 那覇市
 個人番号: 那覇市
 携帯 090 92-5515

視察調査報告書

経費区分	調査研究費			
年月日	令和元年9月9日～12日			
場所	東京			
相手方	各省庁との意見交換 民間企業視察・意見交換等			
目的	次年度予算の所用額確保と次振計に向けた振興策の意見交換と農水産業の課題の提言及び辺野古移設工事や日米地位協定等に関して勉強した。また、沖縄の資源の活用や観光振興策等に向け民間企業視察			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	9日	08:30～	那覇空港集合	台風影響により遅延
		11:15～	那覇発⇒羽田着	
		15:30～	衆議院会館 (水産省)	パラオ・モズク・クルーズ船等
	10日	09:00～	衆議院会館 (内閣府)	次年度予算・沖振・鉄軌道等
		13:00～	// (防衛省)	辺野古・那覇軍港・石垣島配備・防音等
		14:00～	// (外務省)	日米地位協定
		15:30～	// (民間企業)	インターネット活用(対象外)
	11日	09:55～	東京駅発～茂原駅着	水溶性天然ガスの活用
			千葉事業所訪問	
		16:33～	島原駅～東京駅	
	12日	10:00～	(株)ブリックス訪問	外国人医療通訳事業コールセンター
		14:00～	羽田へ	※機材により遅延(17:15～)
15:00～		羽田発⇒那覇着		
内容	勉強会及び視察 (東京・千葉)勉強会／意見交換 沖縄漁船のマグロ業やモズク養殖振興の課題、クルーズ船拠点配備の進捗、高速船の課題等の意見交換をした。次年度予算の一括交付金のあり方や事業推進交付金の考え方にも議論が出来た。辺野古移設や地位協定について現状の認識を深め、今後の議会活動に活かすことが出来る。又、沖縄の資源を活用した産業育成や外国人観光客への通訳サービス等今後の県の取り組みに対し、提言できる内容となった。			
成果及び所見	別添			
備考				

	参加者名	各議員より成果及び所見等
①	島袋 大	内閣府をスタートに、各省庁と沖縄県の課題について意見交換をしました。令和2年にに向けた予算内容をはじめ、次期沖縄振興計画についての議論をさせて頂き、我々議員がしっかりと県民目線で政府に対して、これからの沖縄の想いをしっかりと伝えて理解してもらい予算化に反映させる為に頑張っていきたい。
②	末松 文信	恒例となった会派の東京研修は、沖縄に関する各省庁の事業及び概算要求についての説明と意見交換が出来て大変有意義でありました。今回は、千葉県における天然ガスの埋蔵量やガスの生産やヨウ素の抽出、間欠泉の活用など、多くの示唆を得た。今後、沖縄における天然ガス産業の振興に大きく期待できる。なお、台風15号の停電中にも拘わらず自家発電で対応いただいた事に感謝したい。
③	具志堅 透	各省庁と県政の課題解決に向け様々な角度から意見交換を行った。また、次年度の県予算確保や防犯カメラ設置の要請を行った。今回の研修を踏まえ代表質問や一般質問等議会活動の中でいかしていきたい。今後も県民、福祉生活の向上に全力で取り組みたい。
④	座波 一	内閣府初め国交省等関係省庁の実務者と沖縄の課題について意見交換できたことは、今後の沖振計画に向け、有意義な研修・視察となった。沖縄の地下資源の利活用も含め、産業振興と観光振興にも参考になる。又、インターネットを活用した議員活動の重要性も再認識した。
⑤	中川 京貴	まったなしの沖縄県の課題について、各省庁との直接意見交換が出来たこと。次年度の県予算の確保や次期沖縄振興についての議論、大型MICEや鉄軌道など島嶼県沖縄の課題解決の為、9月定例会で取り上げる。
⑥	仲田 弘毅	今回の研修は、各省庁の担当者との意見交換を通して本県との考え方の違いや新たな振興策の必要性を痛感させられた。今後とも県政の有り方等の改善、そして国との信頼関係の構築に頑張りたい。そして議員は常に学習することが最も大事である。
⑦	照屋 守之	会派の視察目的は、沖縄の抱える課題を解決していくための方策・国の考え等意見交換を行いそれを反映させること。次年度の予算確保、沖縄担当大臣への要請・防犯カメラの設置要請、沖縄の地下資源の活用、意義深い視察であった。
⑧	座喜味一幸	内閣府との意見交換は大変有意義、鉄軌道や大型MICE、空港完成後予算の見通し等、国の考え方がしっかり把握できた。概算要求時、実行予算確定時と年2回の機会が必要。ポスト振計に向けて、直一層の連絡が必要。市町村と内閣府との動きもかかわるべき。
⑨	花城 大輔	現行の沖振法の期限を目前に控え、沖縄の今後の課題を各省庁と意見交換を行った。特に、沖縄全体の課題である交通渋滞対策、鉄軌道計画については最新の情報を得ることが出来た。又、民間企業による沖縄でのクリーンエネルギーの計画や観光を対象とした通訳サービス等の現場を視察する機会も貴重な体験であった。
⑩	山川 典二	内閣府を始め各省庁との意見交換は有意義だった。年に2回程度は実施する必要性を感じた。又、エネルギー民間企業や地元自治体等の水溶性天然ガスの存在が確認されている。本県地下資源の開発の環境整備を急ぎたいと思う。
⑪	西銘啓史郎	今回は、内閣府・防衛省・国交省・外務省等々各課題に関し質疑を行い、更に民間企業の視察により理解を深める事が出来有意義な研修だった。公明会派との合同要請を始めて試み、今後も実現に向け取り組みたい。
⑫	新垣 新	今回の視察・研修で次年度の沖縄振興予算が那覇空港の第二滑走路の完成に伴い約200億円の予算が新年度予算に反映されることが内閣府から説明がありました。県民生活向上に向けて議会や自民党会派で取り組んで働きかけていきたい。
⑬	大浜 一郎	各省庁から直接聞き取り、意見交換が出来たことは有意義だった。離島地域への海底ケーブル設置の予算設置は地域実情に向き合った事として感謝したい。今後も各省庁との意見交換を通して、政策実現に努力したい。

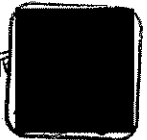
月日	曜日	時間	行動・視察・研修	内容	宿泊先	備考	
9月9日	月	8:30	那覇空港集合				
		9:55	ANA994便 (09:55発⇒12:25着)		11:15→12:45		台風影響遅延
		15:00~	水産庁要請(長官)		糸満漁業における新市場及び市場関連施設の整備		
			勉強会・意見交換		ハオラオ海域の沖縄漁船の操業・使用済みモスク網廃棄処分		
			(水産庁・国交省)		高速道路渋滞緩和IC改良 南部東道路 名護東道路 西海岸道路について		
					官民連携国際クルーズ拠点形成について	赤坂東急ホテル	
		9:00~		政策統括監(沖縄政策担当)付参事官(総括担当)補佐	①令和2年度沖縄振興予算及び税制改正要望		
				政策統括官(沖縄政策担当)付参事官(企画担当)補佐	②沖縄計画の継続について		
				政策統括官(沖縄政策担当)付参事官(企画担当)	③南北縦貫鉄軌道について		
			内閣府		沖縄振興局総務課長	④モルールの3両化整備事業について	
			沖縄振興局振興第一担当参事官室専門官	⑤高速船の課題			
			沖縄振興局振興第三担当参事官	⑥泡盛振興策			
			沖縄振興局振興第二担当参事官	⑦黒糖在庫問題			
			昼食				
9月10日	火	13:00~	整備計画局防衛計画課	①辺野古移設工事について			
			整備計画局防衛計画課部員	②那覇軍港移設問題について			
			整備計画局施設設計課班長	③自衛隊の石垣島配備について			
			整備計画局施設設計課 FRF	④防工工事について			
			地方協力局防音対策課室長				
			地方協力局防音対策課部員				
			地方協力局同局沖縄調整官付企画官				
13:45~		北米局日米地位協定室室長		①日米地位協定の改定について			
外務省		北米局日米地位協定室主査					
15:00~		要請 宮腰沖縄担当大臣		①沖縄県の安全・安心対策に伴う防犯カメラの整備事業化について			
15:30~				②令和2年度沖縄振興予算確保について			
16:15		勉強会(民間)		①インターネット活用	赤坂東急ホテル		
9月11日	水	千葉県茂原市	合同資源千葉事業所へ	水性天然ガスの利活用について			
		9:01	東京駅発 9:55茂原駅着	合同資源千葉事業所施設プラント視察			
			現場視察&意見交換	町管ガスの運営について 同資源を生かしたまちづくり意見交換			
				地域の抗井(井戸)等視察			
16:33		茂原駅発 17:34東京駅着			赤坂東急ホテル		
10:00		練ブックス 訪問					
12:00		昼食					
14:00		羽田空港へ					
15:00		ANA477便 (15:45発⇒18:15着)					
9月12日	木			外国人医療通訳事業コールセンター			

令和元年9月10日

沖縄及び北方対策担当大臣

宮腰 光寛 殿

沖縄・自民党会派
代表 島袋



令和2年度

沖縄振興に関する内閣府一括計上予算の要請について

本県は、沖縄21世紀ビジョン基本計画に基づき、沖縄振興予算を活用し、県経済の更なる発展・振興を図り、将来の県経済の自立に向け、各種の施設を展開しているところであります。

これらの施策の展開により、社会資本の整備や教育、福祉医療、農林水産、離島振興など、多くの分野で着実な成果が出ております。

しかし、県民所得は依然として低く、子どもの貧困対策、離島・過疎地域の振興、慢性的な交通渋滞の解消等、多くの課題も残されております。

このため令和2年度は、沖縄21世紀ビジョン基本計画は残り2年となり、振興計画の集大成に向けた取組が求められていることから、引き続き国の支援策が必要であります。

しかし、厳しい国の財政状況にあつて、内閣府の沖縄振興予算概算要求額に対する査定も予断を許さない状況にあるようですが、政府におかれては、沖縄振興策を国家戦略として総合的・積極的に進めるとする、先般閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2019(骨太の方針)」に沿った沖縄振興への対応が必要であります。

ついては、令和2年度沖縄振興予算概算要求について、下記ととおり、本県の状況に特段の御配慮をお願いいたします。

記

- 1 令和 2 年度の沖縄振興予算は、内閣府一括計上予算額の満額確保及び沖縄振興一括交付金など地方向け補助金の所要額を含め、その要求額を確保することと
- 2 沖縄振興一括交付金については、沖縄振興特別交付金及び沖縄振興公共投資交付金の本県及び市町村事業に与える影響が大きく切実な要望があることから、概算要求額の満額を確保すること
- 3 沖縄振興公共投資交付金を除く投資補助金については、公立学校耐震化、クルーズ船拠点整備、農業生産基盤整備などのための所要額を確保すること
- 4 子どもの貧困対策、離島活性化、人材育成、酒類製造業支援、沖縄科学技術大学院大学、沖縄健康医療拠点整備などの予算については所要額を確保すること

令和元年9月10日

内閣府沖縄担当大臣
宮腰 光寛 様

沖縄県の安全・安心対策に伴う防犯カメラの整備事業化の要望について

沖縄県において、県民が米軍基地の存在に不安を感じる大きな理由の一つに、基地関係者による性犯罪、各種の凶悪事件があげられ、事件が発生するたびに基地反対運動を誘発している。

平成7年に発生した小学女子に対する拉致集団強姦事件、平成28年に発生した沖縄うるま強姦殺人事件、平成30年に発生した読谷村における住居侵入事件、本年4月北谷町における米兵による女性殺人事件などが挙げられ、未だにこのような凶悪犯罪の再発を防止できていない。過去においても2015年末までの統計でも570件以上の米軍関係者による凶悪犯罪が表面化している。

また、沖縄県においては多数の教育機関等から、通学路において不審者による声掛け事件が多発している。過去に、米兵による児童に対する性犯罪なども発生して、殺人事件にまで至っていることもあり様々な対策を行っているが、防犯カメラ設置の要望があるにも関わらず、通学路においては進んでいない。自治体単独の予算では限りがあり、これらの要望に応えられていない状況である。

平成28年うるま市で発生した殺人事件を受けて、政府は緊急対策として防犯灯、防犯カメラの整備補助事業を行ったが、単年度事業で終わったため、防犯カメラに関しては700台程度の設置に終わっており、一昨年度、緊急対策事業を実施した自治体の一例をあげると設置候補地約500箇所に対し70台程度しか整備できておらず数量的に不足しており、多方面から増設を求められている。

そういった状況下で、明年2020年に東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定し、日本国内ではテロ対策の必要性がより一層求められるようになった。沖縄県においても約1000万人の観光客が訪れるほど、国内有数の観光地となった今日においては、テロ対策の観点から、防犯カメラの更なる整備は、県民の安全・安心な暮らしを守るため必須の取り組みと考える。

よって、これら米軍基地から派生する問題への対応や、テロ対策の一環として、沖縄県民の生命・財産を守るため、次年度予算における防犯カメラ設置のための予算確保について以下、要望する。

記

1. 防犯カメラを整備するための補助事業を継続実施すること
2. 特別交付金等による維持管理費についても補助を実施すること

沖縄県議会 沖縄・自民党会派 代表 島袋 大
沖縄県議会 公明党 会派 代表 糸洲 朝則

以上

令和元年9月10日

【参考資料】

(設置候補地)

- ・通学路 公立小学校 295校 1校当たり 25台平均設置 総数 6,625台
 - * 域内の、幼稚園・保育所、中学、高校等の通学路もカバーできる。
- ・都市公園 749か所
- 1公園当たり平均 5台 総数 3,745台を基準に考えると総数約 1万台を想定。

(事業予算試算)

設置費用

- ・防犯カメラの寿命を7年間とし、全体の初期設置は7か年計画。リニューアル継続を想定。
 - ・沖縄県の環境に耐える防犯カメラ(重塩害、最大風速80メートルに耐えるものを想定)
 - ・将来電線の埋設が進むと想定し、自立柱を想定
- ※一台当たり、防犯カメラ一式設置工事 60万円+自立柱 20万円と想定
総額約 80億円、7年で割ると年間約 11.5億円程度。

維持管理費

- ・電気料 年額約 5,000円
- ・定期保守、台風対策等 年額 25,000円程度 = 合計約 30,000円程度
- ・最大1万台で、年額約 3億円程度。

(費用対効果)

- ・防犯カメラ1万台で見守る場合 年額約 14.5億円

・警備保障会社に委託した場合

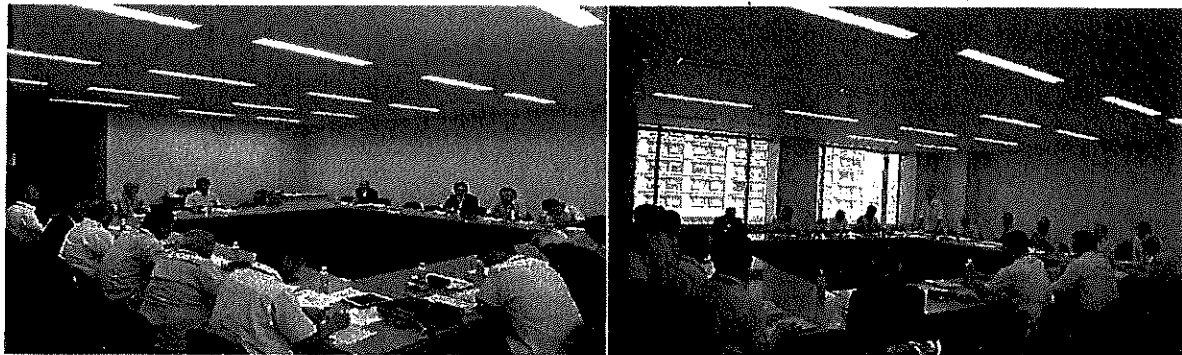
(全国平均値)

- ・平日日中帯 約 20,000円
- ・土日日中帯 約 28,000円
- ・平日夜間帯 約 28,000円
- ・土日夜間帯 約 36,000円

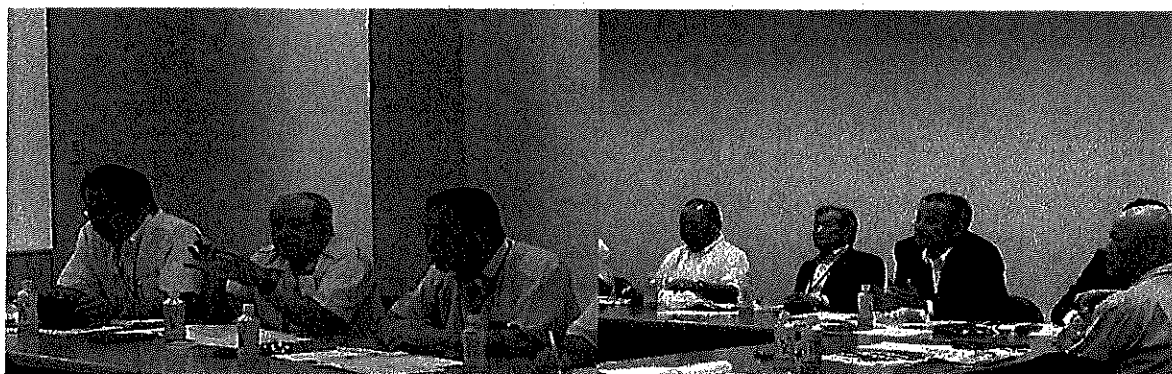
2交代制で、1週間分 368,000円
1年間 52週 1台あたり年額 19,136,000円

年額1,914万円×10,000台=約1,914億円

以上



水産庁・国交省との勉強会



内閣府・防衛省・外務省との意見交換会



合同資源千葉事業所施設視察

天然ガス利用の道の駅温泉施設視察



宮腰沖縄担当大臣へ 防犯カメラ・沖縄振興予算確保要請

充当割合:政務活動費以外が含まれるので案分

調査研究費

(2/14~15)

航空運賃 (@68,220×5) = 341,100


運賃代 341,100 円

宿泊代 (@21,400×5) = 107,000 上限 (13,100) (個人負担 8,300)
107,000 - (8,300×5) = 65,500

宿泊代 65,500 円

①島袋 大 ②末松 文信 ③具志堅 透 ④座波 一 ⑤西銘啓史郎

充当額 406,600 円

領 収 証		OS № 108092												
RECEIPT		2020 年 2 月 13 日												
沖縄、自民党		様												
領収金額	<table border="1"> <tr> <td>百</td> <td>十</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>千</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td>100</td> </tr> </table>	百	十	千	百	十	千						100	2020
百	十	千	百	十	千									
					100									
上記金額には消費税等が含まれています。														
但し、 <input type="checkbox"/> 航空券代金 <input type="checkbox"/> クーポン券代金 <input type="checkbox"/> 団体旅行代金 <input type="checkbox"/> 申込金として 2/14~2/15 糸原駐候航空券、宿泊代														
上記正に(現金・クレジットカード)で領収致しました。														
発行店TEL	0 9 8 8 5 7 2 2 2 3													
発行店	07 営業本													
発行者														
		沖縄エアリスト株式会社 財務部 沖縄県豊見城市豊見48												

2 (お客様用)

充当割合:政務活動:以外が含まれるので案分

2月14日(金)

浜松町⇒衆議院会館

電車の場合 @310×5=1,550

タクシー利用(2台) 1,700×2=3,400 (1,850個人負担)

交通費 1,550円

③
浜松町⇒衆議院会館

領 収 書
現・チ・ク・割引 No.3057
日付 '20年02月14日
車番 000201 000
基本運賃 ¥1700円
運賃料金計 ¥1700円
合計 ¥1700円

上記の通り領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます。

お忘れ物、お気づきの点は、

東京りんかい交通株式会社
TEL 03-5534-6441

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.4026
日付 '20年02月14日
車番 0626 000
基本運賃 ¥1700円
運賃料金計 ¥1700円
合計 ¥1700円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。
お忘れ物、お気づきの点は当社へ

東武タクシー株式会社
TEL 03(5637)1729

- ①島袋 大 ②末松 文信 ③具志堅 透 ④座波 一 ⑤西銘啓史郎

充当割合:政務活動費以外が含まれるので案分

調査研究費

交通費

2月15日(土)

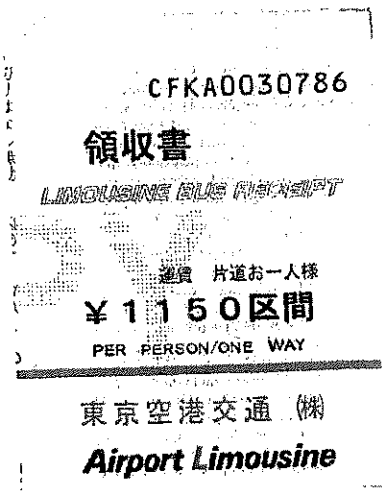
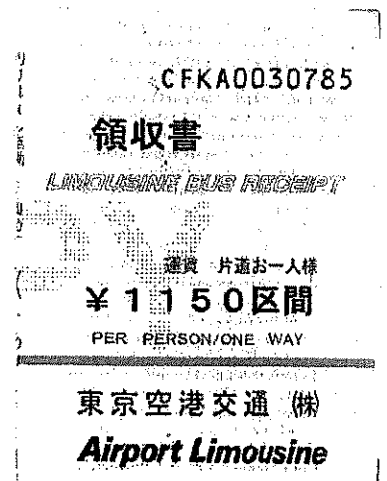
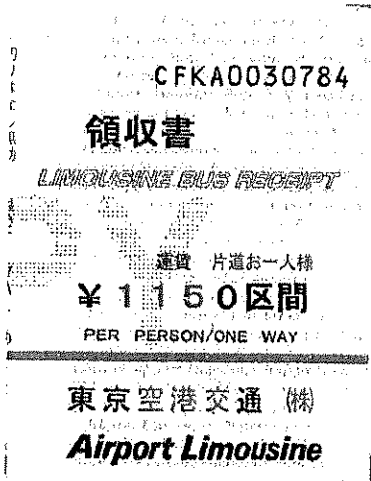
①赤坂→羽田空港 @1,150×5=5,750 (2.65@個人負担)

※東京メトロ利用の場合 @620

620×5=3,100

交通費 (5人分) 3,100 充当

①島袋 大 ②末松 文信 ③具志堅 透 ④座波 一 ⑤西銘啓史郎



視察調査報告書

経費区分	調査研究費		
年月日	R2年2月14日～15日		
場所	東京		
相手方	國場・西銘事務所		
目的	2月定例会に向けての意見交換・勉強会		
日程概要	月日(曜日)	時間	場所
	2月14日(金)	08:00～	那覇空港→羽田空港
		13:00～	勉強会
		16:00～	意見交換
2月15日(土)	13:00～	羽田空港→東京	
内容	沖縄・自民党会派で、2月定例議会に向けての調査を実施		
成果及び所見	2月議会は、予算及び豚熱、新型肺炎問題等緊急を要する問題があり、国会議員事務所関係者を中心に情報収集・勉強会・意見交換等で重要な調査結果を得る事が出来た。		
島袋 大	2月定例議会で一般質問を行う為に事実確認を関係者から聞いて面談を行った。大きな調査であった一般質問に反映させる。		
末松 文信	一般質問を行うため、色々な問題について調査が必要であったため。一般質問に反映させる。		
具志堅 透	定例会前に様々な議題解決の為、調査・研究を行い一般質問に反映。		
座波 一	2月議会に向けての勉強会、意見交換・情報収集等、重要な調査を行い大きな成果を得られた。一般質問に反映させる。		
西銘 啓史郎	会派として課題解決に向けた意見交換及び勉強会を行い、2月定例議会での一般質問に反映させる。		
備考	日帰り便満席で取れず、翌日の昼便		

充当割合:政務活動のみ全額充当

研 修 費

土 産 代

No. 1384389

領 収 証

印 紙
貼 付
(税抜金額が
5万円以上)

沖縄・自民党 様

金額		百万		千	円
				7	3672

但し 商品代引

尚、上記の金額には消費税 ¥ 222 が含まれております。

上記金額正に領収致しました。

2019年 5月 29日

沖縄県那覇市久茂地1-
株式会社 リウボウインダスト
電話 098-867-1171 (代表)

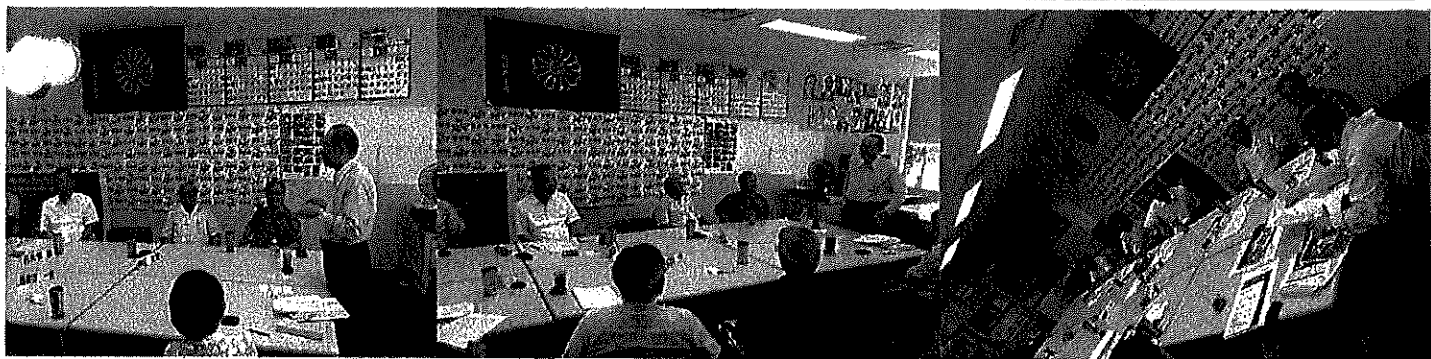
種	1 現金
	2 その他 ()
	3 クレジット会社名
別	カード
	伝票No. <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 払戻

取扱者

(注) 本証に領収印及取扱者印なく或は金額の文字を書き加え又は削除したものは無効です
(注) クレジットカードでのお買い上げの場合は本証はクレジットお買い上げ領収証となります

平成31年5月29日(研修)

日 時	平成31年5月29日 午後2時～4時30分
会 場 名	沖縄・自民党会派室
研 修 名	『空港や交通体系拡充を更なる沖縄の発展の原動力』について講演
目 的	今後の沖縄の交通形態についての研修・意見交換
研 修 内 容	去る3月5日付け沖縄タイムス論壇で美ら島沖縄大使の■■■■氏が『空港や交通体系拡充を！更なる沖縄発展の原動力』の見出しで論文が掲載された。それを受けて、沖縄・自民党会派で■■■■氏を招いて勉強会を行った。
成果及び 所見	①那覇空港の滑走路と第二滑走路の間で埋立、自衛隊施設を移し、自衛隊施設跡地を活用して、ポーリング・ブリッジフィンガーを倍増してはどうか？ ②第2滑走路の沖合310Mの位置に第3滑走路を整備してどうか？ ③沖縄第2自動車道の整備。特に国道329号に併設して高架橋やトンネル・自動車道を整備し国道58号とのハシゴ道路を整備することにより、与那原・中城・泡瀬などへのアクセスが可能となり、交通渋滞の解消と沖縄の発展に寄与するものとなる等、示唆に富んだ勉強会となった。



研修会『空港や交通体系拡充を更なる沖縄発展の原動力』

